

平成27年冬号 Vol.14

<発行・編集>喜多方市立図書館

指定管理者 株式会社 図書館流通センター

〒966-0822 喜多方市字柳原7503-1

TEL:0241-22-1855



ききみみずきん

●<https://tosyokan.city.kitakata.fukushima.jp/>

1月～3月の図書館スケジュール 平日9:30～19:00 土日祝日9:30～17:30

1月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
年末年始休館(1/3(日)まで)						
3	4	5	6	7	8	9
		福				
10	11	12	13	14	15	16
臨時休館(1/8(金)～15(金)まで)						
17	18	19	20	21	22	23
				♡	B	
24	25	26	27	28	29	30
						✱
31						
B						

2月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
				♡	B	B
21	22	23	24	25	26	27
						✱
29						
B						

3月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
ス						
13	14	15	16	17	18	19
				♡	B	B
20	21	22	23	24	25	26
						✱
27	28	29	30	31		
B						

■ 休館日

🏠 おはなしドライブ(11:00～11:30)

ス すずの音会 おはなしドライブスペシャル(11:00～11:50)

福 本の福袋(無くなり次第終了)

♡ ちっちゃなおはなしかい(11:00～11:20)

✂ 生活充実講座(13:30～15:00)

✱ ユニットおりがみ教室(10:00～11:30)

B ブックスタート

・第3木曜日 10:15～10:45

・第3土曜日 10:00～10:30

・最終日曜日 13:30～14:00

図書館からのお知らせ

トイレ改修工事のお知らせ

平成27年12月中旬より平成28年2月末まで、図書館1階トイレの改修工事を行います。

利用者の皆様への安全面、利用環境を考慮しまして、解体作業を伴う工事期間を臨時休館とさせていただきます。

【臨時休館日】

平成28年

1月8日(金)～1月15日(金)

※上記以外にも、断水等により急きょ臨時休館になる場合がございます。その都度、館内掲示やウェブサイトでお知らせします。

工事期間中、皆様には騒音等で大変なご迷惑とご不便をお掛けすることとなりますが、何卒ご理解・ご協力をお願いいたします。

催し物のお知らせ

第4回 生活充実講座

日時:平成28年2月21日(日)

午後1時30分～3時00分

場所:喜多方市立図書館 2階 第二閲覧室

定員:10名

参加費:1,000円程度(材料費)

今回は、“苔玉”です。

道具は、図書館で準備いたします。気軽にご参加ください。

ユニットおりがみ教室

日時:平成28年 1月30日(土)

2月27日(土)

3月26日(土)

午前10時00分～11時30分

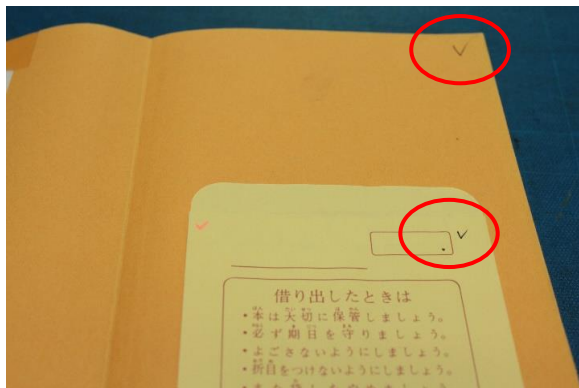
場所:喜多方市立図書館 2階 第二閲覧室

参加費:100円

毎月最終週の土曜日はユニットおりがみ教室を開催しています。1度の参加で1つの作品を完成させる事ができます。また、当日の申込参加も可能です。問合せは喜多方市立図書館まで。

特集 本が、泣いています。

図書館の本(資料)は“**みんなのもの**”です。
市民のみなさんの税金で購入した**大切な財産**です。
次に読む人が気持ちよく借りられるよう、
マナーを守って利用しましょう。



<書き込み・ページ折り>

本(資料)への書き込みやページを折る行為は、次に利用される方の迷惑になります。鉛筆であっても消し跡が残ったり、その本(資料)の紙の色がはげてしまいます。また、ページを折ると、そこから紙が弱くなり破れてしまいます。しおりを挟む、読んだ目印はノートにつけるなど、本(資料)を傷めないようご利用ください。

<汚れ>

食べ物の脂肪分や飲み物の水分などは本(資料)を傷め、時にカビや害虫の発生原因となります。読書しながらの飲食は注意してください。



<水濡れ>

紙は、湿気を吸ったり水に濡れてしまうと波打ちしてしまい、強度が弱くなります。この状態になると元にもどりません。雨や雪の日は、必ず袋に入れるなど、本(資料)を保護してください。

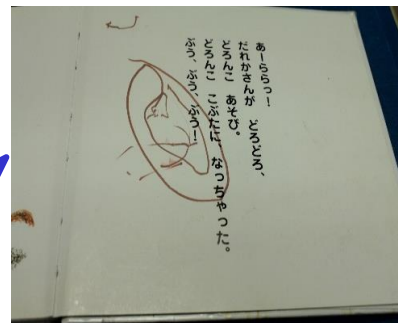


<切り取り>

一部だけでも切り取ってしまうと、本(資料)としての価値を失ってしまいます。欲しい箇所がある時は、複写の申請をお願いします。

<ペット・赤ちゃん>

目の届かない場所で、本(資料)にいたずら書きをされたり、かじられてしまうことがあります。高い場所で保管してください。



<その他>

まれにページに血のような汚れがついた本を見つけます。多くの方が利用するものなので、衛生上よくありません。

※図書館の本(資料)は、多くの方が利用されます。自然にページが取れてしまったり、壊れてしまうことがあります。破損に気づかれましたら、そのまま図書館にお持ちいただき、カウンターへお知らせください。

修理専用の道具で、修理いたします。

※万が一、本(資料)を濡らした・汚した・破いた・書いた・かじった場合は、汚破損の程度によっては、本(資料)の弁償をお願いする事があります。

おすすめ図書ラインナップ！

毎週木曜日に新しい本が入ります。
お楽しみに！



『毎日からだを調える中華スープ』

パン・ウェイ／著

誠文堂新光社 2015・11 (596 パ)



働き盛りの人や忙しい人、不規則な食生活を送っている人は、心身のバランスを崩しがちです。忙しい日に食卓でほっとひと息つく一杯は、明日からも頑張ろう！と力が湧きます。この本では、季節ごとに積極的に摂取したい食材を使った家庭薬膳の知識に基づく中華スープのレシピを紹介します。

『サンタクロースの部屋』

ー子どもと本をめぐってー』

松岡 享子／著

こぐま社 2015・11 (019 マ)



日本の児童図書館員の草分け的存在、松岡享子氏の、子どもと本が楽しく出会うためにはどのようなことが大切なのか、子どもたちの豊かな心を育むヒントが詰まった評論集です。1978年の発行から長く読み継がれてきたロングセラーを読みやすくした改訂新版です。

『ファミリーヒストリー』

ー家族史の調べ方・まとめ方ー』

宮 徹／著

WAVE出版 2015・11 (288 ミ)



テレビ番組の影響で「家系図」や「家族史」づくりへの関心が高まっています。家族史をまとめたことは、人生観が大きく変わるような体験だったと言う著者が、自分のルーツを知り、先祖の生き方を子孫に伝えたいという人に向けて、誰にでもできる家族史の調べ方・まとめ方のノウハウを体験的・具体的に伝授します。

*『下町ロケット 2』(F イ 2)

池井戸 潤／著 小学館 2015・11

*『大川契り』(F サ)

西條 奈加／著 新潮社 2015・11

*『老後破産しないためのお金の教科書』(338 ツ)

塚崎 公義／著 東洋経済新報社 2015・11

*『クリスマスローズ』(627 ヨ)

横山 直樹／著 誠文堂新光社 2015・11

*『朝ドラの55年』(778 ア)

NHKドラマ番組部／監修 NHK出版 2015・11

こちらもおすすめ！

おすすめDVD

DVDが増えました！ぜひ、ご利用ください。



DVD

●『アース』(D450 ア)

●『八重の桜 総集編 1』(D778 ヤ 1)

●『八重の桜 総集編 2』(D778 ヤ 2)

●『武士の家計簿』(D778 ブ)

●『明日への遺言』(D778 ア)

●『しゃべれどもしゃべれども』(D778 シ)

●『雨あがる』(D778 ア)

●『博士の愛した数式』(D778 ハ)

●『ロッタちゃんはおじめてのおつかい』(D778 ロ)

●『雷桜』(D778 ラ)

●『体幹トレーニング』(D780 タ)

●『ローマ法王の休日』(D778 ロ)

●『モネ・ゲーム』(D778 モ)

●『かわいいミッフィー』(D778 カ)

●『ぶどう酒びんのふしぎな旅』(D726 ブ)

●『コッホ先生と僕らの革命』(D778 コ)

喜多方再発見

～漢字のまち喜多方編～

「喜多方を漢字のまちにする会」という市民団体をご存知ですか？「蔵」「ラーメン」「酒」以外に「漢字」も今や喜多方の顔になっています。

今回、「喜多方を漢字のまちにする会」会長の上野昌宏さんと、副会長の齋藤百合子さんにインタビューしました。

まず、「喜多方を漢字のまちにする会」会長の上野昌宏さんにお話を聞きました。

●「喜多方を漢字のまちにする会」について教えてください。

「喜多方を漢字のまちにする会」は、今から3500年前～2200年前に中国で使われた古代文字(漢字)を使って地域づくりを実践している団体です。

●「喜多方を漢字のまちにする会」を立ち上げた経緯を教えてください。

「駅で何かできないかな」と思っていた前喜多方駅長と、「喜多方を漢字のまちにしたいなあ」という高橋政巳先生の思いが重なり、創作漢字コンテストが始まりました。



紙芝居を作成された齋藤百合子さん



●現在の「喜多方を漢字のまちにする会」の取り組みや、今後の活動について教えてください。

創作漢字コンテストは、毎回テーマを変えて沢山の人に創作漢字にチャレンジしていただいています。また、古代文字(漢字)の看板を使ってのミステリーウォークは県内外のお客様に好評です。立命館大学や福島大学と連携して、漢字探検隊などのイベントも予定しており、多くの方に楽しんでいただけるよう、紙芝居や双六、カルタなども作りました。現在は、漢字ソムリエの養成や酒造などの蔵をめぐる秘蔵ツーリズムなどを企画しているところです。

●上野さんから見た漢字(文字)の魅力とは？

私の考える漢字の魅力は3つあります。

1つは、古代の人の考え方や生活の様子を想像できること、

2つ目は、語源や意味を知ること、新たな感動に出逢えること、

3つ目は、文字が使われた時代によって形が変わり、デザインの面白ところです。

何と読むでしょう？



続いては、漢字の紙芝居を作成された齋藤百合子さんにお話を聞きました。

●「喜多方を漢字のまちにする会」に参加されたきっかけは何ですか？

高橋政巳先生とは6年程前に、喜多方建設事務所が主催した地域づくり懇談会で古代文字(漢字)を使ってまちづくりが出来ないか話をしたのがきっかけとなり、平成23年「喜多方を漢字のまちにする会」の設立に参加しました。

●齋藤さんから見た文字(漢字)の魅力とは？

そもそも、3500年前に中国で誕生した漢字は占いのための記録であり、文字と呼べるようなものではなかったと思います。山や川は見たままですから象形文字と言われています。それが始皇帝の時代になり、現在私たちが使っている漢字の元になる篆書として統一されました。文字は長い歴史や人々の生活の記憶なんですね。そこに大きな魅力を感じます。

●漢字の紙芝居を作成された経緯を教えてください。

紙芝居は、ダンボールや菓子箱を材料にしています。見る人よりも作っている本人が一番楽しんでいます。いわき市の四倉から来たお客様には、『魚』(文字)を使った紙芝居を用意しました。

●この紙芝居は、どこに行ったら見る事ができますか？

「喜多方を漢字のまちにする会」のイベントで見られます。今後のイベントについては「喜多方を漢字のまちにする会」のホームページで案内しています。また、現在紙芝居を行っている様子を映像化できないか検討中です。

図書館ここだけの話

「喜多方を漢字のまちにする会」でお世話になっていました高橋政巳先生が11月11日永眠されました。高橋先生には、「図書館と一緒に」と常に図書館に気持ちを向けていただいております。「来年はこんなことしましょうね」「ああ、いいね。やろうやろう！」と言ってくださっていたのに、とても残念でなりません。ご冥福をお祈りいたします。合掌。(館長)

【編集後記】

* 今回、広報紙を作成するにあたり、初めて古代文字(漢字)を自分で書きました。読み方を知りたい方は、図書館にいらしてください。(K・U)

* 寒い季節は憂鬱ですが、飼い猫と一緒に炬燵に入ってぬくぬくしながら読書をするのが小さな楽しみになっています。(A・O)